

令和2年度 第2学年2学期 期末考査 テスト範囲

1日目 2月8日(月) <英, 技・家, 国, 美>

教科	テスト範囲 *全ての教科で学力向上タイムが範囲に含まれます	留意事項・ポイント	提出物 *係は出席番号順に並び、未提出者をチェックし、帰りの会終了後すぐに提出すること。 *ワークの丸付けをしっかりと行うこと。
英語	【教科書】 p.96~p.121 Let's Read 2 ~Let's Read 3 *比較級 -er, more -, better 最上級 the -est, the most -, the best as (原級)as 【ワークブック】 p.100~p.121 【授業で配布した比較のプリント】	Joyful ワークブックは1回だけでなく、2回、3回と完璧に覚えるまで解くこと。 長文問題は、教科書からではなく、同レベルの文章問題を出します。	<ワーク提出> *2月の第1週に授業で集めます。 <ノート提出> *2月の第1週に授業で集めます。
技術 家庭	『技術分野』 ○教科書 エネルギー変換に関する技術 P108~111、P118~120 情報に関する技術 P178~195 ○技術・家庭ノート(技術分野) P58~61、P66 P94~101	<ul style="list-style-type: none"> ・50点満点です。 ・教科書をよく読みましょう。 ・技術家庭ノートを使い、用語の確認をしましょう。 ・半田付け等の実習で行った内容も出題します。扱った器具の名称、正しい使い方等も確認しましょう。 	<技術科ファイル提出> ※2月の第1週に授業で集めます。 「運動を変化させる仕組み」についてのプリントを確認します <技術家庭科ノート提出> ※2月の第1週に授業で集めます。
	『家庭分野』 ○教科書 P82~97、P100~101 P102~123 ○技術・家庭ノート(家庭分野) P44~65、70	<ul style="list-style-type: none"> ・50点満点です。 ・教科書からの出題が中心となります。 ・教科書の内容を学習→技術・家庭ノートで定着具合を確認 という形で取り組むと学びやすいと思います。 ・各料理の細かい調理方法や材料の分量などについてまでは出題しませんが、おいしく調理するポイントや食材の扱い方に関するポイントは学習しておきましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・板書用ノートを集めます。提出日については授業でお知らせします。
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・仁和寺にある法師 ・漢詩の風景 ・君は「最後の晩餐」を知っているか ・詩「落葉松」 ・文法2 教科書P178 P244~249 ・走れメロス ・漢字 ワークのP131 から出題範囲のワーク、プリント 	<ul style="list-style-type: none"> ・範囲の教科書をよく読み、プリントやノートを見直しましょう。 ・ワークの問題を丁寧に繰り返し行いましょう。 ・意味調べや新出語句は復習しておきましょう。 ・新出漢字を確実に覚えましょう。 ・時間を有効に使い、集中して取り組んでください。 	<ワーク提出> 後日、各クラスに連絡します。
美術	<ul style="list-style-type: none"> ◆資料集 木彫について P56「木や石を彫る」 P74「木でつくる」木材の特徴 P75「削る、磨く」素地磨き P76「塗装する」塗装について P77「木彫の技法」デザインについて P66、「マークのデザイン」 P136、137「和の文様」 ◆教科書(2・3上) P34「日本の美意識」 ◆鑑賞 逸見東洋「風神雷神図堆朱盆」 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2学期の制作に関わる内容について、出題します。資料集や教科書など参考資料も確認しましょう。 ・木彫では、彫刻刀の使い方や木彫の技法について出題します。 ・デザインについては「もんどころ」や「マークのデザイン」について出題します。 ・鑑賞については「風神雷神図堆朱盆」を中心に「工芸」について出題します。 ※クロッキーブックの内容も確認しておきましょう。特に今回は「立体」なので、「彫塑」の分野についても確認しておくといいでしょう。 ※試験当日は「定規」や「コンパス」が必要になるので、前もって準備しておきましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・クロッキーブック プリントをのり付けて整理整頓しておく。 提出：令和3年2月8日(月) 帰りの会で美術係さん回収 そして、美術室に提出 ・木彫作品(転写と表面の彫造) 「木彫作品(裏面：練習彫り)チェック」を行います。 試験前の授業最終日に回収します。

2日目 2月9日(火) <社, 数, 理, 体>

教科	テスト範囲 * 全ての教科で学力向上タイムが範囲に含まれます	留意事項・ポイント	提出物 *係は出席番号順に並べ、未提出者をチェックし、帰りの会終了後すぐに提出すること。 *ワークの丸付けをしっかりと行うこと。
社会	【歴史】 教科書 P138~183 資料集 P114~155 ワーク P26~39 【地理】 教科書 P210~263 資料集 P62~93 ワーク P46~69	<ul style="list-style-type: none"> 授業で使用したプリントには必ず目を通しましょう。 基本的にワークからの出題が多くなります。ワークを繰り返し解くようにしましょう。 範囲がかなり広がっています。計画的に学習を進めましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークの提出日は、教室に改めて掲示予定。
数学	第4章 平行と合同 3節 合同な図形 第5章 三角形と四角形 1節 三角形 2節 平行四辺形 第6章 確率 1節 確率 【教科書】 P.107~P.174 【ワーク】 P.90~P.135	教科書の問題や章の問題、ワークを中心に 出題します。また、冬休み明け実施の図形分野 テストや学力向上タイムの問題も復習して おきましょう。同じ問題が出題されるかも しれません。 証明は2題出題します。 公立高校入試と同様に作図セット（コンパス・ 1組の三角定規）をテスト中、机に出して ください。忘れないように。	6章ワーク・ノート提出。 *係は番号順に並べ、 ワークを職員室の森先生へ。 ノートを2-4の高橋(祐)へ。
理科	教科書 P.170~247 理科の自主学習 P.69~109、 P.118~121、124、125(5除く) P.127と128の該当する部分 作図計算トレーニング P.10~20 まとめプリント NO. 12~18	<ul style="list-style-type: none"> ワークや作図計算トレーニング、プリントの問題にしっかりと取り組みましょう。 授業で扱った実験・観察は再度目を通しておきましょう。 計算問題（湿度・オームの法則）はできるように練習してください。 	理科の自主学習（ワーク） P109まで *丸付けまで 2月9日(火)テスト終了後、係が集めて番号順に並べて橋本へ
保健 体育	【保健】 教科書 p64~p91 ノート p16~p33 【実技】 ワンダフルスポーツ バスケットボール： p120~p126 ハンドボール： p138~p150 バレーボール： p174~p187 ノート： p52~p59, p64~p71	<ul style="list-style-type: none"> 教科書は<u>何度も読み</u>、大事な語句の意味や内容を理解しましょう。 ノートの問題を<u>何度も解き</u>ましょう。 ワンダフルスポーツで、その競技の特性やルール、基本的な技術のポイントを整理しましょう。 	ノート 2/3~2/5の授業で回収します。 丸付けをして提出しましょう。

*全教科50分間の試験です。